題名：末梢神経外科から見た遠位型頚椎症性筋萎縮症に伴う下垂指に対する治療戦略

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 （承認番号）	末梢神経外科から見た遠位型頚椎症性筋萎縮症(CSA)に伴う下垂指に対する治療戦略 （2026-24）
当院の研究責任者 （所属）	山本真一 （手・末梢神経外科）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	遠位型 CSA に伴う下垂指に対する治療戦略を、具体的な臨床像を中心に治療内容と成績を検討します。
研究の方法 （利用する試料・情報）	2015（平成 27）年 4 月以降に末梢神経専門外来を紹介受診した患者さんで、その臨床症状や治療経過などに関する情報を診療録で確認して利用させていただきます。 研究実施期間：令和 8 年 11 月～令和 9 年 3 月
利用する試料・情報の 該当期間	平成 27 年 4 月～令和 8 年 10 月
試料・情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：045-474-8111（代表） メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者：山本真一（所属：手・末梢神経外科）
備考	

末梢神経外科から見た遠位型頚椎症性筋萎縮症(CSA)に伴う下垂指に対する治療戦略

に関する臨床研究における患者さんの医療情報の研究利用ついて

当科では、2015 年 4 月以降に末梢神経専門外来を受診した遠位型 CSA 患者さんの臨床研究を行っています。下垂指などの上肢神経症状を生じるため、具体的な臨床像を中心に検討する予定です。

＊研究実施期間：令和 8 年 11 月～令和 9 年 3 月

患者さんの臨床症状や治療経過などに関する情報を診療録で確認して利用させていただきたく思います。

＊情報該当期間：2015 年(平成 27 年)4 月～令和 8 年 10 月

情報収集に際して、氏名、住所、ID 番号などは削除されますので、患者さんのプライバシー（個人情報）は守られる仕組みとなっています。

この研究への協力を拒否することも自由ですので、その場合には下記までお知らせいただきたいと思います。当然のことながら、拒否により何らかの不利益を受けることはありません。

また、本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。この臨床研究に関しまして、ご質問などがありましたら、お尋ねください。

連絡先：〒222-0036 神奈川県横浜市港北区小机町 3211

横浜労災病院

研究代表者：山本真一（整形外科、手・末梢神経外科）

TEL:045-474-8111(代表)